

の状況によっては、スノーモビルなどのイベントが難しい場合もあり、開催時期をずらすなど検討すべきではないか。

伊山企画政策グループ主幹 時期をずらして雪の心配がないような状況でアクティビティを進めたい。

西澤委員 トナカイホワイトフェスタを広尾町とコラボする企画はないのか。伊山企画政策グループ主幹 協力隊員を中心に検討している。



トナカイホワイトフェスタでのスノーモビル体験

《土木費》

無量谷委員 橋梁長寿命化の進捗状況は。

若杉土木係長 進捗率は、1割程度。



ふるさとの森森林公園バンガロー

西澤委員 キャンプ場改修後、車中泊の利用が多くなっているが、車中泊に対応した駐車場に改修する予定はないのか。

多田公営住宅係長 ふるさとの森公園キャンプ場は、整備した効果もあり、車中泊される方は、ここ数年多く見受けられるが、今現在、駐車場の整備は考えていないが、今後考えて行く必要もあると思う。

西澤委員 車中泊が増えて懸念されることは、中学校が近くにあり通学路となっているので、事故や事件等

起こらなければいいが、教育委員会ではどのように考えているのか。

伊藤教育次長 安全面を考えると心配な部分もある。学校と協議しながら巡回等も含めて今後注意喚起して行きたい。

斎賀委員 副読本はタブレット端末と本の両方使える形で作業を進めている決算なのか。

楢総務学校係長 端末で視聴ができるデジタルブック作成の業務として進めている。令和3年度中に各学校の教員で組織する製作委員会による改定作業を終了しているが、端末で運用するための設定が残っているので、早期に実施できるように調整している。

令和3年度決算（総括）

斎賀委員 29年3月制定の幌延町地域観光振興計画のうち令和3年度に取り組んだ施策は。

角山企画政策課長 幌延町の拠点はどうかあるべきかを検討している。また、町の新

たな資源として北大研究林との連携協定によるナラ材の樽を利用した特産品など、食ブランドづくりを進めている。また、ホテルとのタイアップで合鴨やはちみつを利用した「幌延フェア」を企画した。

斎賀委員 4年度への繰越額が2億円以上あるが、これが半分だったとしても財政は健全だということなら、物価高騰の影響で苦労されている全町民に対し、一人当たり5万円を支給する考えはないのか。

野々村町長 財政健全化を持続化させることに努めてきた。今後のインフラ整備



好評販売中!幌延町のお酒

を考えると持続的な予算編成は難しいと考えていることから、今時点で現金給付は考えていない。

西澤委員 ここ数年定例会のたびに議案の差し替えが多くなってきた点について。

野々村町長 チェック漏れや勘違いもあったと思うが、そのようなことがないよう改善したい。余裕を持った日程で議案作成するなど、考えていきたい。

特別会計

《国民健康保険診療所》

西澤委員 田川院長とは単年度の契約なのか。

岩川副町長 契約ではなく職員としての採用。

西澤委員 釧路考仁会との契約関係はあるのか。

岩川副町長 考仁会とは医師の確保について双方の努力義務や医師の研修制度などを定めたものを取り交わしている。